



### 二人一組になってください 《双葉社》 木爾 千レン／著



ある女子高の卒業式の日、1クラスしかない3年生の教室で、突然担任教師がデスゲームの開幕を宣言した…。

この本が出た当時、あらすじを読む限りデスゲーム要素が強くてティーンズにはちょっと刺激的すぎるかな？と思っていました。ですがそんな心配も

【F913.6/キナ】なんのその、今年度の県のビブリオバトル大会中学生の部で、二人もこの本を紹介していました。みんなグロいの好きなの…？と思いましたが、実際に読んでみるとそれは思い違いだったと分かりました。グロだけではなく、描かれている人間関係にこそ、魅力を感じた人が多かったのではないのでしょうか。

ルールに則り脱落者を決めていく中で、クラス内のキャストと友情の形が顕在化します。またこの本は章ごとに主人公が異なるため、同じ人物を主観と客観の両面から見た時に、そのギャップの大きさに恐怖を感じるほどです。友情の破綻の原因や、それぞれの思いや願いは何なのかといった、複雑な人間関係を読書から体験できます。学校生活只中のみなさんも、共感できる感情を見つけられる本ではないかなと思います。

### 図解いちばんわかりやすい醜形恐怖症 《河出書房新社》

原井 宏明／著、松浦 文香／著

思春期に突入すると、ニキビができるようになることもあって自分の見た目に気を遣うようになる人が多いと思います。

大学生になったら思う存分髪を染めたり化粧するんだ！と今から意気込んでいるそこのアナタ、ちょっと待った！

大学デビューもいいけれど、それが思わぬ心の病気の入り口になってしまうかも。

それは「醜形恐怖症」。読んで字のごとく、自分のルックスを気にしすぎてしまうあまり、何度も鏡を確認したり、美容整形を繰り返したり、マスクが外せなくなってしまうたり…

この本では、醜形恐怖症のタイプや原因、治療について解説しているの、大学デビューの前にちょっと読んでみませんか？



【H493.7/ス】



### 銃とチョコレート 《講談社》 乙ー／著

リンツ、メリー、ゴディバ…これらの共通点は何でしょうか？そう、チョコレートのメーカーです。この本は登場する人物や地名がチョコレートになっています。

主人公の少年リンツの住む国で富豪の家から金貨や宝石が盗まれる事件が多発します。現場に残されたカードには「GODIVA」の文字が。はたして名探偵ロイズは、怪盗ゴディバをつかまえることができるのでしょうか！？というお話です。

読んだ後、バレンタインの催事場に行くと、本に出てきた名前の元ネタとなるチョコレートが見られて楽しいかもしれません。誰が敵で誰が味方か…。ビターな世界でリンツと一緒に冒険しましょう！

【2F ポピ F913.6/オツ】



### 『ぱんぱかパン図鑑』 《地球丸》 金子 健一／著

突然ですが、みなさんは食パンに何を合わせるのが好きですか？私はマヨネーズと溶けるチーズをのっけて焼くのが好きです！パンって、アレンジ一つでおかずにもデザートにもなるのが良いですね。

この本の主役は、食パンやバターロール、バケットなどのプレーンなパンたち。著者が追及した142種類ものアレンジレシピが載っているの、その時の気分に合ったものがきっと見つかるはず。トピックごとに、もちもち・サクサク、洋風・和風、さっぱり・こってりなど、食感や味わいの傾向がグラフ化されていて、今の気分にドンピシャなアレンジが探しやすいのも嬉しいポイント。図鑑のようなかわいいデザインで、ビジュアルも豊富なので、眺めているだけでもわくわく楽しい一冊です！いつものパンに、はじめてのアレンジを試してみませんか？

【H586.6/ハ】

